そばの実の輸入

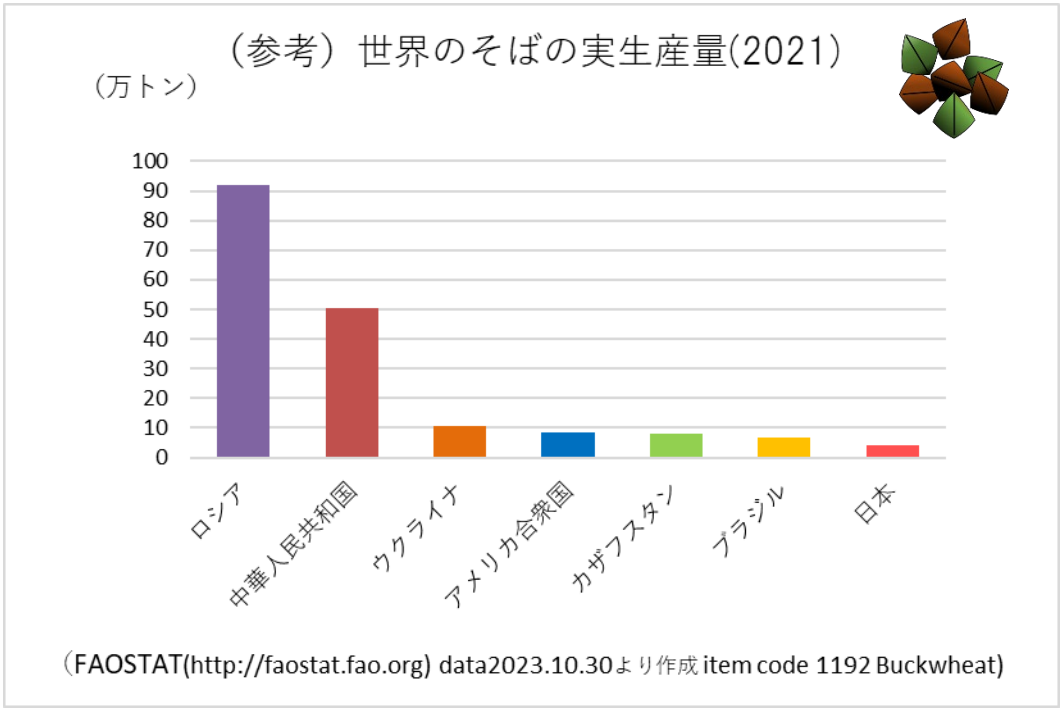
令和５年11月16日
横　浜　税　関

2022年は全国、横浜港ともに、金額過去最高
横浜港は、輸入数量・金額ともに35年連続全国第１位
年越しそばを控え、毎年11月は輸入量が増加

はじめに

「そば」の歴史は古く、寿司、天ぷらと並ぶ代表的な日本料理です。ざるそばや天ぷらそば等、日本各地で多種多様なそばがあり、我が国の食文化に欠かせないものとなっています。大晦日に食べる年越しそばは、江戸時代から続く習慣です。細く長いそばを食べる事で、「細く長く、健康で暮らせますように」と延命・長寿を願ったという説や、そばが他の麺類に比べて切れやすい事から「今年一年の苦労・災厄を断ち切って来年に持ち越さないように」という説があります。そばは昔から、さまざまな願いを込めて食されてきました。

2022年の横浜港は、そばの原料である「そばの実」の輸入において、輸入数量・金額ともに1988年から35年連続で全国第１位の港となりました。そばの実は、そば殻の付いた「玄そば」とそば殻を取り除いた「抜き実（むき実）」のものが輸入されています。今回は、横浜港で好調に推移している「そばの実の輸入」について特集します。



本特集の「そばの実の輸入」は、以下の統計品目番号をとりまとめたものです。
１．玄そば　1008.10-090「そば」
２．抜き実　1104.29-310「その他の加工穀物（そばのもの）」（2010年以降）並びに1104.29-200及び1104.29-300「その他の加工穀物」（2009年以前）の全てを「そばのもの」と仮定

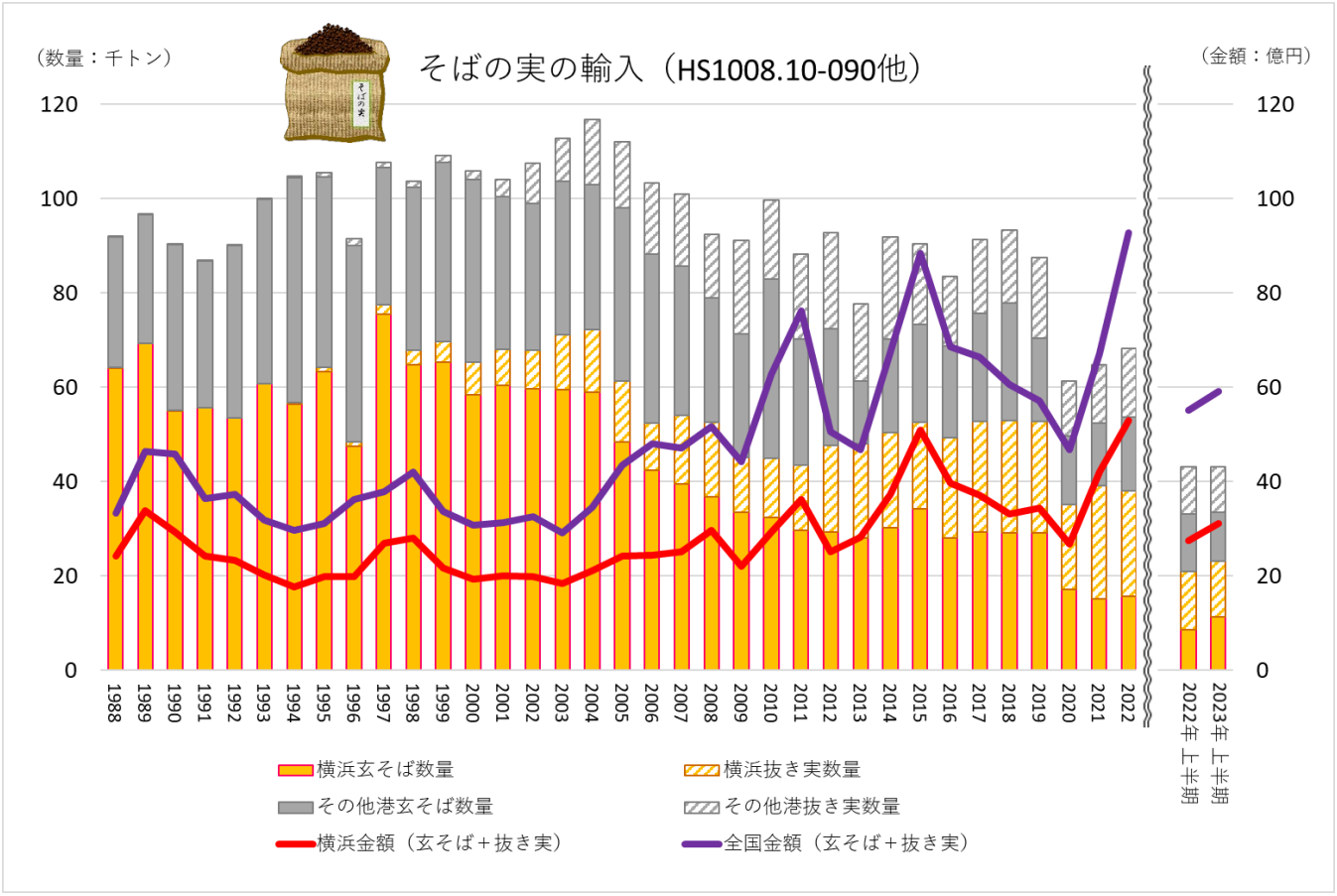
輸入動向

2022 年のそばの実の全国における輸入数量は、68, 123 トン[玄そば 31, 325 トン・抜き実 36, 798 トン]（対前年比 105. 2%）、同輸入金額は、92 億 71 百万円[玄そば 36 億 90 百万円・抜き実 55 億 81 百万円]（同 138. 3%）、でした。

このうち、横浜港の輸入数量は、37, 945 トン[玄そば 15, 607 トン・抜き実 22, 338 トン]（対前年比 96. 9%）、同輸入金額は、52 億 87 百万円[玄そば 18 億 96 百万円、抜き実 33 億 92 百万円]（同 126. 1%）でした。

1988 年と 2022 年を比較すると、全国において玄そばの輸入数量は 1988 年の 91, 753 トンから 66%減少していますが、抜き実の数量は 1988 年の 81 トンより 455 倍に、現在の統計品目番号となった 2010 年の 29, 422 トンより 25%増加しています。

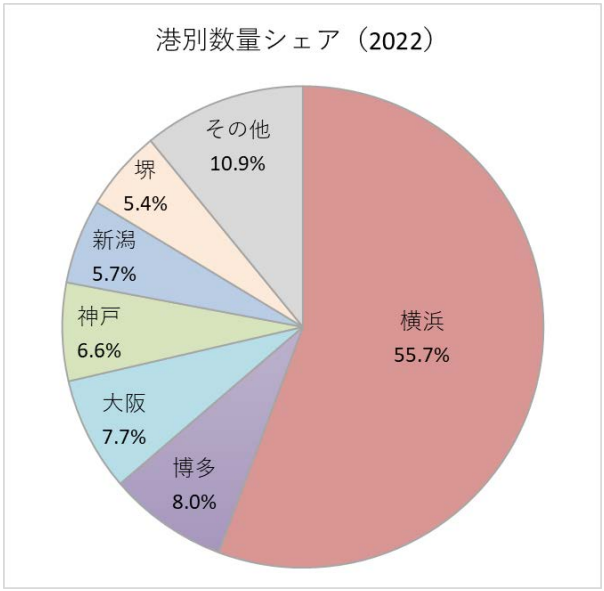
近年は「抜き実」のものが「玄そば」より多く輸入されています。「抜き実」は、殻がないためそば粉等最終製品に加工する際の作業効率が良く、またそば殻の処分費用がかからないため多く輸入されているのではないかと言われています。

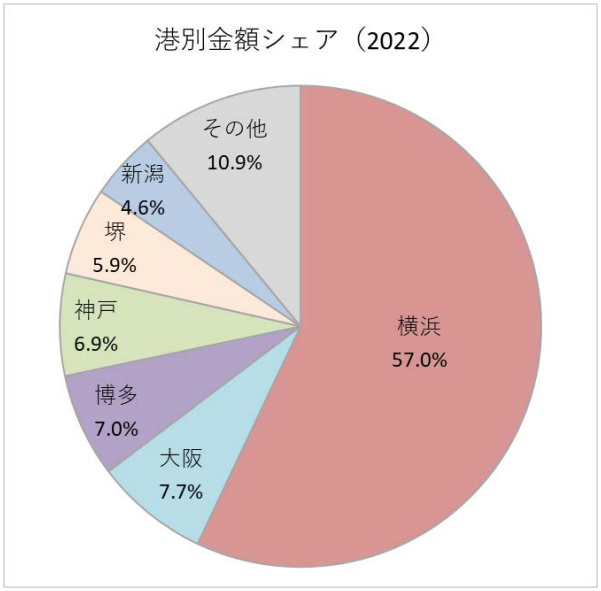


港別輸入シェア

2022 年のそばの実の港別輸入シェアは、次の円グラフのとおりです。2022 年において、横浜港は数量で 55.7%、金額では 57.0%のシェアを占めており、数量・金額ともに 35 年連続全国第 1 位の港となりました。

横浜港のシェアが高い理由としては、古くから食品原料を輸入している実績があり、取扱いに慣れた物流業者が多いことや、そばの実を保管するための定温倉庫があること、そのような倉庫を輸入者が物流拠点としており、横浜港から関東、東北、甲信越地方に所在する製粉メーカーへの輸送の利便性が高いことなどが挙げられます。





そば畑の風景（画像提供：株式会社三忠）

国別輸入動向

2022 年は、全国では 14 カ国、横浜港では９カ国を原産国とするそばの実が輸入されました。原産国別の輸入実績は、全国・横浜港ともに、数量・金額で中華人民共和国が第１位、アメリカ合衆国が第２位です。この２カ国で８割以上のシェアを占めています。

近年は減少傾向ですが、中華人民共和国からの輸入が多い理由としては、生産量が多く、品質が安定していること、輸送日数が短いことなどが挙げられます。抜き実の輸入が多いことも特徴です。

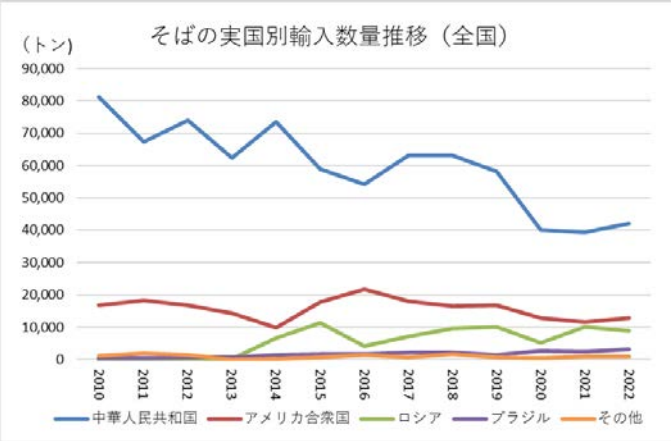
アメリカ合衆国からの輸入が多い理由は、契約栽培であることから品質が高く、価格が安定しているためなどです。玄そばが多く輸入されています。

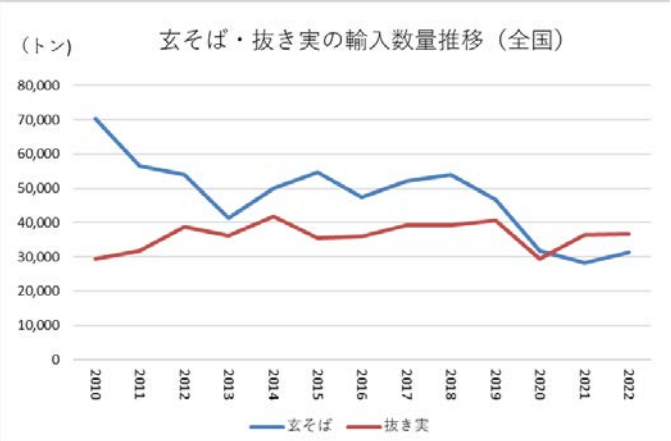
全　国(2022 年)

国・地域名	数量（トン）	数量構成比	金額（千円）	金額構成比	通関単価（円/トン）
全　世　界（１４　か　国）	68, 123	100. 0%	9, 271, 055	100. 0%	136, 092
中華人民共和国	42, 098	61. 8%	6, 260, 754	67. 5%	148, 720
アメリカ合衆国	12, 905	18. 9%	1, 594, 674	17. 2%	123, 570
ロシア	8, 977	13. 2%	960, 317	10. 4%	106, 975
ブラジル	3, 221	4. 7%	340, 596	3. 7%	105, 742
その他	923	1. 4%	114, 714	1. 2%	―

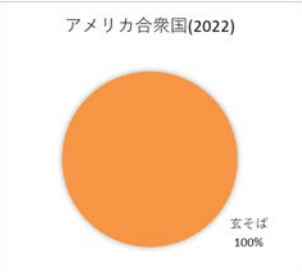
横浜港(2022 年)

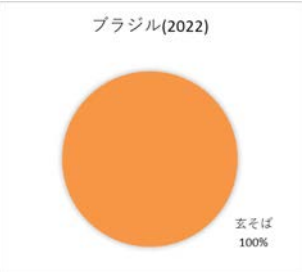
国・地域名	数量（トン）	数量構成比	金額（千円）	金額構成比	通関単価（円/トン）
全　世　界（９　か　国）	37, 945	100. 0%	5, 287, 331	100. 0%	139, 342
中華人民共和国	25, 134	66. 2%	3, 732, 411	70. 6%	148, 502
アメリカ合衆国	6, 614	17. 4%	845, 737	16. 0%	127, 871
ブラジル	2, 768	7. 3%	290, 732	5. 5%	105, 033
ロシア	2, 655	7. 0%	327, 842	6. 2%	123, 467
その他	774	2. 0%	90, 609	1. 7%	―





国別玄そば･抜き実輸入数量割合

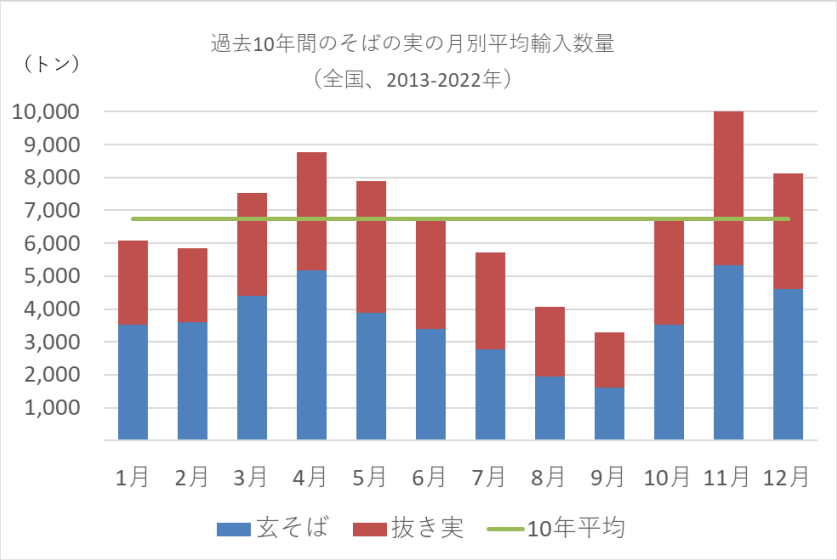




月別輸入動向

そばの実の輸入数量を 10 年間の月別平均値で見ると、下のグラフのように４月頃と 11 月頃に多く輸入される傾向がわかります。最も多い 11 月の 10 年間平均は 10, 025 トンで、最も少ない９月の平均値 3, 289 トンと比較すると、３倍以上になっています。

11 月は、そばの収穫期が主に秋であること、新そばの時期と年越しそばの需要が重なることから輸入数量が最も多くなっています。また４月を中心に増加しているのは、初夏から暑さが厳しくなる夏場に向けて冷たいそばが好まれる季節であることに加えて、春の大型連休にレジャーで外出する人が多く、手軽に食べられるそばの需要が多いためと言われています。



◎「そば」の名前の由来◎

そばの実は三角形で、角は「稜（そば）」という意味から、
「とがった稜線を持つ麦」＝「蕎麦」＝「そば」
といわれるようになったといわれています。

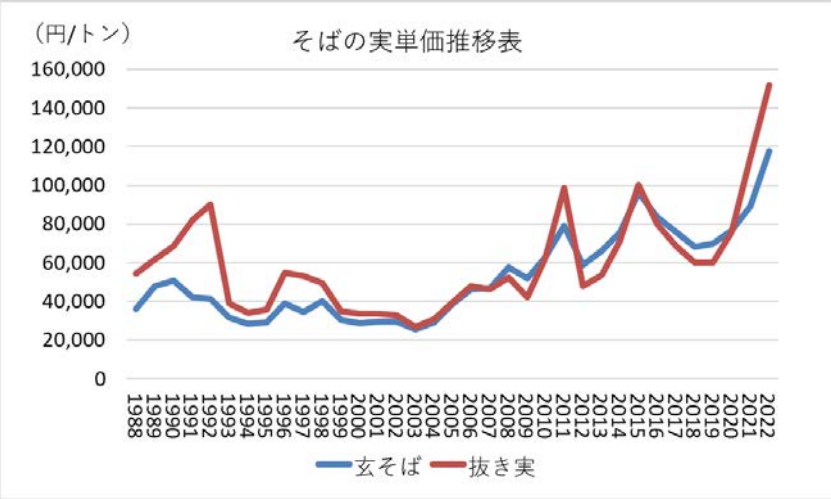
そばの実が三角形であるのは、土の中に入りやすい形で、子孫を残すためということもあるようです。

（参考文献：「写真と絵で見るそば」（一般社団法人日本蕎麦協会））

通関単価の動向

2022 年の全国の通関単価は 1 MT あたり玄そば 117,812 円（対前年比 132.0%）、抜き実 151,653 円（対前年比 132.4%）でした。

35 年間を比較すると、1988 年の玄そばの 36,274 円から 3.25 倍、抜き実は 54,459 円から 2.78 倍に上昇しています。



今後の見通し

そばの実の輸入について、業界では、そばは和食として日本人になじみがあり、年齢を選ばず受け入れられる料理であること、コンビニチェーン店や外食産業でも一定の需要が見込まれること、外国人観光客にも好まれることが期待できることなどから、今後も輸入数量は横ばいで推移していくとみています。

輸入価格については、主要貿易相手国である中華人民共和国でのそばの実の生産量が減少していることに加え、2022 年頃から世界情勢の影響により他の穀物と同様にそばの実の価格も高騰していることから、今後もさらに高い水準となる事が予想されています。

<取材協力>一般社団法人日本蕎麦協会、一般社団法人日本麺類業団体連合会、株式会社三忠、全国蕎麦製粉協同組合

（五十音順、敬称略）

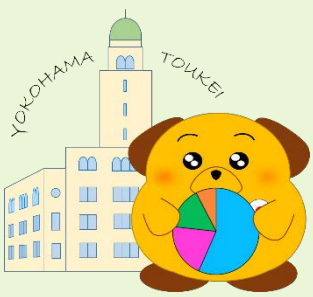
【この資料に関する問い合わせ】

横浜税関 調査部 調査統計課　Tel 045-212-6100

〒231-8401　横浜市中区海岸通 1－1

https://www.customs.go.jp/yokohama/

本資料を他に転載するときには、横浜税関の資料による旨を必ず注記して下さい。



そばの実のミニ知識

◎そばの実について◎

日本で麺の状態で食されているそばの多くは、世界各地で栽培されている一年生草本の「普通そば（Fagopyrum esculentum M.）」です。

花は、赤と白があります。一般に、種を撒いてから 75 日程度で成長します。

そばは、生育日数が短いのに開花期間は約 25 日にもなります。そばの花は、ミツバチなどの昆虫を介して受粉します。異なる品種同士が交雑しやすい特徴があります。

そばの花

玄そば（殻付き）

そばの抜き実

◎そばの実の構造◎

そばの実は、外側から中心に向かって殻、種皮、胚乳、胚芽という構造になっています。

米や麦と異なり、胚芽に相当する子葉の部分が実の中心部分にあるため、たんぱく質等の栄養を多く含んだ子葉を捨てることなく、丸ごと製粉することができます。

そばの実の断面

◎そばの実の栄養成分◎

抗酸化物質ポリフェノールの一種であるルチンは、そば特有の栄養成分です。

ルチンは、

① 毛細血管の強化と安定
② 血行促進
③ 生活習慣病の予防
④ 血糖値の降下・すい臓機能活性化
⑤ 脳の記憶細胞活性化

などの特徴を持っています。

（参考文献：「写真と絵で見るそば」（一般社団法人　日本蕎麦協会））

そば粉を使ったレシピ

◎そば団子入りけんちん汁◎

～材料（5 人前）～

そば粉：250g（できれば全粒紛）

野菜等：

大根 1/3 本、人参中 1 本、ごぼう中 1 本、

サトイモ中 4～5 個、ネギ 1 本、

シイタケ・ヒラタケ・エノキダケ等、油揚げ 2 枚

昆布、味噌：適量

～作り方～

① そば粉に熱湯 100～130cc を 2～3 回に分けて入れてよく混ぜ、そばがき状にします。

② ①を丸めて、直径 3～4cm の団子にします。

③ 大き目の鍋に水を入れ、昆布でだしを取り、適当な大きさに切った野菜・油揚げを煮ます。
野菜が煮えたら味噌で味付けします。

④ ②のそば団子を入れ、煮え立ったら出来上がり。

※ 七味唐辛子などをかけて食べましょう。
そばは、体を冷やす食べ物なので、体を温めるものを一緒に食べましょう。

（参考：全国蕎麦製粉協同組合ホームページ）

◎そば粉のクッキー◎

～材料（16 個分）～

そば粉：100ｇ

バター：50ｇ

きび糖（または砂糖）：40ｇ

卵黄：1 個分

～作り方～

① バターを室温で柔らかくしてきび糖をまぜ、ゴムベラですりまぜます。

② 卵黄を加えてすり混ぜます。

③ そば粉を加えて、ゴムベラで切るように混ぜ、まとめます。

④ ラップに包んで筒状にまとめたら、冷蔵庫で 1～2 時間ねかせて固めます。

⑤ 1 センチ程度の厚さにスライスして、オーブンペーパーを敷いた天板に並べます。

⑥ 180 度のオーブンで約 12 分、焼き色がついたら出来上がりです。

そばの実の輸入に係る各種データ

本特集の「そばの実の輸入」は、以下の統計品目番号をとりまとめたものです。
1.玄そば 1008.10-090「そば」
2.抜き実 1104.29-310「その他の加工穀物（そばのもの）」（2010年以降）並びに
1104.29-200及び 1104.29-300「その他の加工穀物」（2009年以前）
の全てを「そばのもの」と仮定

1-1. 全国と横浜港の輸入実績推移（玄そば＋抜き実）　※2023年は確報値 、その他は確定値

年	全国					横浜港						
	数量（MT）	前年比	金額（千円）	前年比	通関単価（円/MT）	数量（MT）	前年比	全国比	金額（千円）	前年比	全国比	通関単価（円/MT）
1988	91,834	－	3,332,655	－	36,290	64,134	－	69.8%	2,416,042	－	72.5%	37,672
1989	96,592	105.2%	4,633,198	139.0%	47,967	69,341	108.1%	71.8%	3,377,737	139.8%	72.9%	48,712
1990	90,265	93.5%	4,586,597	99.0%	50,812	55,055	79.4%	61.0%	2,926,139	86.6%	63.8%	53,149
1991	86,732	96.1%	3,644,225	79.5%	42,017	55,712	101.2%	64.2%	2,415,551	82.6%	66.3%	43,358
1992	89,956	103.7%	3,720,926	102.1%	41,364	53,430	95.9%	59.4%	2,322,665	96.2%	62.4%	43,471
1993	99,863	111.0%	3,179,474	85.4%	31,838	60,800	113.8%	60.9%	2,020,955	87.0%	63.6%	33,240
1994	104,717	104.9%	2,958,136	93.0%	28,249	56,699	93.3%	54.1%	1,756,393	86.9%	59.4%	30,977
1995	105,490	100.7%	3,108,541	105.1%	29,468	64,104	113.1%	60.8%	1,986,826	113.1%	63.9%	30,994
1996	91,443	86.7%	3,611,278	116.2%	39,492	48,416	75.5%	52.9%	1,976,875	99.5%	54.7%	40,831
1997	107,639	117.7%	3,777,789	104.6%	35,097	77,378	159.8%	71.9%	2,692,047	136.2%	71.3%	34,791
1998	103,671	96.3%	4,208,117	111.4%	40,591	67,810	87.6%	65.4%	2,801,138	104.1%	66.6%	41,308
1999	109,144	105.3%	3,361,101	79.9%	30,795	69,602	102.6%	63.8%	2,162,038	77.2%	64.3%	31,063
2000	105,800	96.9%	3,070,265	91.3%	29,020	65,232	93.7%	61.7%	1,925,219	89.0%	62.7%	29,513
2001	104,049	98.3%	3,135,182	102.1%	30,132	67,922	104.1%	65.3%	2,004,701	104.1%	63.9%	29,515
2002	107,498	103.3%	3,245,848	103.5%	30,194	67,818	99.8%	63.1%	1,975,841	98.6%	60.9%	29,134
2003	112,727	104.9%	2,916,939	89.9%	25,876	71,082	104.8%	63.1%	1,830,442	92.6%	62.8%	25,751
2004	116,730	103.6%	3,457,948	118.5%	29,624	72,177	101.5%	61.8%	2,114,964	115.5%	61.2%	29,302
2005	112,011	96.0%	4,353,628	125.9%	38,868	61,355	85.0%	54.8%	2,417,861	114.3%	55.5%	39,408
2006	103,348	92.3%	4,805,361	110.4%	46,497	52,357	85.3%	50.7%	2,433,428	100.6%	50.6%	46,477
2007	100,862	97.6%	4,706,093	97.9%	46,659	53,924	103.0%	53.5%	2,516,421	103.4%	53.5%	46,666
2008	92,395	91.6%	5,164,132	109.7%	55,892	52,632	97.6%	57.0%	2,969,188	118.0%	57.5%	56,415
2009	91,030	98.5%	4,417,565	85.5%	48,529	45,060	85.6%	49.5%	2,196,074	74.0%	49.7%	48,737
2010	99,687	109.5%	6,266,470	141.9%	62,862	44,962	99.8%	45.1%	2,935,653	133.7%	46.8%	65,292
2011	88,285	88.6%	7,611,791	121.5%	86,218	43,376	96.5%	49.1%	3,614,503	123.1%	47.5%	83,330
2012	92,827	105.1%	5,050,622	66.4%	54,409	47,666	109.9%	51.3%	2,515,140	69.6%	49.8%	52,766
2013	77,595	83.6%	4,676,468	92.6%	60,268	47,998	100.7%	61.9%	2,815,865	112.0%	60.2%	58,667
2014	91,760	118.3%	6,740,512	144.1%	73,458	50,411	105.0%	54.9%	3,720,053	132.1%	55.2%	73,795
2015	90,375	98.5%	8,839,360	131.1%	97,807	52,570	104.3%	58.2%	5,097,971	137.0%	57.7%	96,974
2016	83,421	92.3%	6,848,983	77.5%	82,101	49,227	93.6%	59.0%	3,962,042	77.7%	57.8%	80,486
2017	91,296	109.4%	6,632,587	96.8%	72,650	52,771	107.2%	57.8%	3,715,273	93.8%	56.0%	70,404
2018	93,372	102.3%	6,049,541	91.2%	64,790	52,932	100.3%	56.7%	3,309,713	89.1%	54.7%	62,528
2019	87,469	93.7%	5,718,066	94.5%	65,373	52,642	99.5%	60.2%	3,438,806	103.9%	60.1%	65,324
2020	61,268	70.0%	4,668,664	81.6%	76,201	35,100	66.7%	57.3%	2,679,574	77.9%	57.4%	76,341
2021	64,730	105.7%	6,702,228	143.6%	103,541	39,170	111.6%	60.5%	4,192,920	156.5%	62.6%	107,044
2022	68,123	105.2%	9,271,055	138.3%	136,092	37,945	96.9%	55.7%	5,287,331	126.1%	57.0%	139,342
2022年 上半期	43,059	－	5,512,686	－	128,028	20,946	－	48.6%	2,742,734	－	49.8%	130,941
2023年 上半期	43,152	100.2%	5,914,069	107.3%	137,052	23,016	109.9%	53.3%	3,101,249	113.1%	52.4%	134,744

1-2. 全国と横浜港の輸入実績推移（玄そば）

年	全国					横浜港					
	数量（MT）	前年比	金額（千円）	前年比	通関単価（円/MT）	数量（MT）	前年比	全国比	金額（千円）	前年比	全国比	通関単価（円/MT）
1988	91,753	－	3,328,246	－	36,274	64,081	－	69.8%	2,413,232	－	72.5%	37,659
1989	96,461	105.1%	4,625,090	139.0%	47,948	69,233	108.0%	71.8%	3,371,483	139.7%	72.9%	48,698
1990	90,140	93.4%	4,578,007	99.0%	50,788	54,947	79.4%	61.0%	2,918,884	86.6%	63.8%	53,122
1991	86,687	96.2%	3,640,507	79.5%	41,996	55,672	101.3%	64.2%	2,412,451	82.6%	66.3%	43,333
1992	89,948	103.8%	3,720,190	102.2%	41,359	53,430	96.0%	59.4%	2,322,665	96.3%	62.4%	43,471
1993	99,755	110.9%	3,175,284	85.4%	31,831	60,749	113.7%	60.9%	2,018,911	86.9%	63.6%	33,234
1994	104,039	104.3%	2,934,961	92.4%	28,210	56,361	92.8%	54.2%	1,744,792	86.4%	59.4%	30,957
1995	103,831	99.8%	3,049,241	103.9%	29,367	63,299	112.3%	61.0%	1,959,635	112.3%	64.3%	30,958
1996	89,072	85.8%	3,481,926	114.2%	39,091	47,463	75.0%	53.3%	1,926,075	98.3%	55.3%	40,581
1997	104,647	117.5%	3,619,223	103.9%	34,585	75,517	159.1%	72.2%	2,597,288	134.8%	71.8%	34,393
1998	99,359	94.9%	3,994,044	110.4%	40,198	64,742	85.7%	65.2%	2,655,147	102.2%	66.5%	41,011
1999	103,290	104.0%	3,156,357	79.0%	30,558	65,225	100.7%	63.1%	2,018,737	76.0%	64.0%	30,950
2000	97,050	94.0%	2,775,898	87.9%	28,603	58,328	89.4%	60.1%	1,698,802	84.2%	61.2%	29,125
2001	92,722	95.5%	2,755,688	99.3%	29,720	60,284	103.4%	65.0%	1,750,985	103.1%	63.5%	29,046
2002	90,659	97.8%	2,695,268	97.8%	29,730	59,615	98.9%	65.8%	1,707,261	97.5%	63.3%	28,638
2003	91,960	101.4%	2,364,262	87.7%	25,710	59,471	99.8%	64.7%	1,524,970	89.3%	64.5%	25,642
2004	89,545	97.4%	2,621,437	110.9%	29,275	58,861	99.0%	65.7%	1,714,183	112.4%	65.4%	29,123
2005	84,919	94.8%	3,285,076	125.3%	38,685	48,330	82.1%	56.9%	1,908,840	111.4%	58.1%	39,496
2006	78,332	92.2%	3,607,143	109.8%	46,049	42,409	87.7%	54.1%	1,964,260	102.9%	54.5%	46,317
2007	71,045	90.7%	3,323,839	92.1%	46,785	39,398	92.9%	55.5%	1,859,301	94.7%	55.9%	47,193
2008	62,942	88.6%	3,621,693	109.0%	57,540	36,684	93.1%	58.3%	2,149,638	115.6%	59.4%	58,599
2009	59,649	94.8%	3,093,550	85.4%	51,863	33,380	91.0%	56.0%	1,705,650	79.3%	55.1%	51,098
2010	70,265	117.8%	4,431,777	143.3%	63,072	32,300	96.8%	46.0%	2,113,657	123.9%	47.7%	65,438
2011	56,525	80.4%	4,476,794	101.0%	79,200	29,668	91.9%	52.5%	2,309,137	109.2%	51.6%	77,833
2012	54,077	95.7%	3,189,581	71.2%	58,982	29,339	98.9%	54.3%	1,624,816	70.4%	50.9%	55,381
2013	41,334	76.4%	2,741,607	86.0%	66,328	28,038	95.6%	67.8%	1,744,728	107.4%	63.6%	62,227
2014	49,924	120.8%	3,770,560	137.5%	75,526	30,139	107.5%	60.4%	2,272,529	130.3%	60.3%	75,402
2015	54,776	109.7%	5,271,311	139.8%	96,234	34,125	113.2%	62.3%	3,264,435	143.6%	61.9%	95,661
2016	47,466	86.7%	3,968,983	75.3%	83,617	28,046	82.2%	59.1%	2,279,884	69.8%	57.4%	81,291
2017	52,093	109.7%	3,948,597	99.5%	75,799	29,212	104.2%	56.1%	2,128,826	93.4%	53.9%	72,875
2018	54,070	103.8%	3,690,222	93.5%	68,249	29,091	99.6%	53.8%	1,892,325	88.9%	51.3%	65,048
2019	46,785	86.5%	3,272,892	88.7%	69,956	29,098	100.0%	62.2%	2,034,167	107.5%	62.2%	69,907
2020	31,784	67.9%	2,436,466	74.4%	76,657	17,158	59.0%	54.0%	1,298,755	63.8%	53.3%	75,694
2021	28,165	88.6%	2,513,650	103.2%	89,247	15,042	87.7%	53.4%	1,369,165	105.4%	54.5%	91,023
2022	31,325	111.2%	3,690,471	146.8%	117,812	15,607	103.8%	49.8%	1,895,756	138.5%	51.4%	121,468
2022年 上半期	20,625	－	2,220,090	－	107,641	8,455	－	41.0%	917,163	－	41.3%	108,476
2023年 上半期	21,678	105.1%	2,850,410	128.4%	131,489	11,207	132.5%	51.7%	1,423,590	155.2%	49.9%	127,027

1-3. 全国と横浜港の輸入実績推移（抜き実）

年	全国					横浜港					
	数量（MT）	前年比	金額（千円）	前年比	通関単価（円/MT）	数量（MT）	前年比	全国比	金額（千円）	前年比	全国比	通関単価（円/MT）
1988	81	－	4,409	－	54,459	53	－	65.4%	2,810	－	63.7%	53,069
1989	131	161.9%	8,108	183.9%	61,859	108	204.0%	82.4%	6,254	222.6%	77.1%	57,907
1990	125	95.7%	8,590	105.9%	68,481	108	100.0%	86.1%	7,255	116.0%	84.5%	67,176
1991	45	36.2%	3,718	43.3%	81,817	40	37.0%	88.0%	3,100	42.7%	83.4%	77,500
1992	8	18.0%	736	19.8%	90,152	－	全減	－	－	全減	－	－
1993	108	1324.5%	4,190	569.3%	38,748	51	全増	46.8%	2,044	全増	48.8%	40,418
1994	678	627.4%	23,175	553.1%	34,160	338	668.7%	49.8%	11,601	567.6%	50.1%	34,304
1995	1,659	244.6%	59,300	255.9%	35,738	805	237.9%	48.5%	27,191	234.4%	45.9%	33,791
1996	2,371	142.9%	129,352	218.1%	54,566	953	118.4%	40.2%	50,800	186.8%	39.3%	53,330
1997	2,992	126.2%	158,566	122.6%	52,997	1,861	195.4%	62.2%	94,759	186.5%	59.8%	50,915
1998	4,312	144.1%	214,073	135.0%	49,645	3,068	164.9%	71.2%	145,991	154.1%	68.2%	47,578
1999	5,854	135.8%	204,744	95.6%	34,973	4,377	142.6%	74.8%	143,301	98.2%	70.0%	32,740
2000	8,750	149.5%	294,367	143.8%	33,642	6,904	157.7%	78.9%	226,417	158.0%	76.9%	32,795
2001	11,327	129.5%	379,494	128.9%	33,503	7,638	110.6%	67.4%	253,716	112.1%	66.9%	33,219
2002	16,839	148.7%	550,580	145.1%	32,697	8,203	107.4%	48.7%	268,580	105.9%	48.8%	32,741
2003	20,767	123.3%	552,677	100.4%	26,613	11,611	141.5%	55.9%	305,472	113.7%	55.3%	26,310
2004	27,185	130.9%	836,511	151.4%	30,771	13,316	114.7%	49.0%	400,781	131.2%	47.9%	30,097
2005	27,092	99.7%	1,068,552	127.7%	39,441	13,025	97.8%	48.1%	509,021	127.0%	47.6%	39,082
2006	25,016	92.3%	1,198,218	112.1%	47,899	9,948	76.4%	39.8%	469,168	92.2%	39.2%	47,161
2007	29,817	119.2%	1,382,254	115.4%	46,358	14,526	146.0%	48.7%	657,120	140.1%	47.5%	45,237
2008	29,453	98.8%	1,542,439	111.6%	52,370	15,948	109.8%	54.1%	819,550	124.7%	53.1%	51,390
2009	31,381	106.5%	1,324,015	85.8%	42,191	11,680	73.2%	37.2%	490,424	59.8%	37.0%	41,989
2010	29,422	93.8%	1,834,693	138.6%	62,359	12,662	108.4%	43.0%	821,996	167.6%	44.8%	64,920
2011	31,760	107.9%	3,134,997	170.9%	98,708	13,708	108.3%	43.2%	1,305,366	158.8%	41.6%	95,228
2012	38,750	122.0%	1,861,041	59.4%	48,027	18,327	133.7%	47.3%	890,324	68.2%	47.8%	48,579
2013	36,261	93.6%	1,934,861	104.0%	53,359	19,960	108.9%	55.0%	1,071,137	120.3%	55.4%	53,665
2014	41,836	115.4%	2,969,952	153.5%	70,990	20,272	101.6%	48.5%	1,447,524	135.1%	48.7%	71,406
2015	35,599	85.1%	3,568,049	120.1%	100,229	18,445	91.0%	51.8%	1,833,536	126.7%	51.4%	99,403
2016	35,955	101.0%	2,880,000	80.7%	80,100	21,181	114.8%	58.9%	1,682,158	91.7%	58.4%	79,420
2017	39,203	109.0%	2,683,990	93.2%	68,465	23,559	111.2%	60.1%	1,586,447	94.3%	59.1%	67,339
2018	39,302	100.3%	2,359,319	87.9%	60,031	23,841	101.2%	60.7%	1,417,388	89.3%	60.1%	59,452
2019	40,684	103.5%	2,445,174	103.6%	60,102	23,544	98.8%	57.9%	1,404,639	99.1%	57.4%	59,660
2020	29,484	72.5%	2,232,198	91.3%	75,709	17,942	76.2%	60.9%	1,380,819	98.3%	61.9%	76,961
2021	36,565	124.0%	4,188,578	187.6%	114,552	24,128	134.5%	66.0%	2,823,755	204.5%	67.4%	117,032
2022	36,798	100.6%	5,580,584	133.2%	151,653	22,338	92.6%	60.7%	3,391,575	120.1%	60.8%	151,830
2022年 上半期	22,434	－	3,292,596	－	146,771	12,491	－	55.7%	1,825,571	－	55.4%	146,148
2023年 上半期	21,474	95.7%	3,063,659	93.0%	142,668	11,809	94.5%	55.0%	1,677,659	91.9%	54.8%	142,067

2. 港別輸入実績（2022年）

（玄そば＋抜き実）

港　名	数量（MT）	構成比	金額(千円)	構成比	通関単価(円/MT)
全　国	68,123	100.0%	9,271,055	100.0%	136,092
横　浜	37,945	55.7%	5,287,331	57.0%	139,342
博　多	5,464	8.0%	647,688	7.0%	118,538
大　阪	5,215	7.7%	711,103	7.7%	136,345
神　戸	4,490	6.6%	635,776	6.9%	141,608
新　潟	3,874	5.7%	425,850	4.6%	109,925
堺	3,700	5.4%	548,214	5.9%	148,166
そ　の　他	7,435	10.9%	1,015,093	10.9%	－

（玄そば）

港　名	数量（MT）	構成比	金額(千円)	構成比	通関単価(円/MT)
全　国	31,325	100.0%	3,690,471	100.0%	117,812
横　浜	15,607	49.8%	1,895,756	51.4%	121,468
博　多	4,163	13.3%	445,040	12.1%	106,904
新　潟	3,874	12.4%	425,850	11.5%	109,925
川　崎	2,637	8.4%	319,406	8.7%	121,125
神　戸	1,579	5.0%	198,200	5.4%	125,522
そ　の　他	3,465	11.1%	406,219	11.0%	－

（抜き実）

港　名	数量（MT）	構成比	金　額（千円）	構成比	通関単価(円/MT)
全　国	36,798	100.0%	5,580,584	100.0%	151,653
横　浜	22,338	60.7%	3,391,575	60.8%	151,830
大　阪	3,806	10.3%	562,161	10.1%	147,686
堺	3,700	10.1%	548,214	9.8%	148,166
神　戸	2,911	7.9%	437,576	7.8%	150,335
博　多	1,301	3.5%	202,648	3.6%	155,769
そ　の　他	2,742	7.5%	438,410	7.9%	－

3-1. 国別輸入実績（2022年）

（玄そば＋抜き実）

全　国					
国　名	数量（MT）	構成比	金　額（千円）	構成比	通関単価（円/MT）
全　世　界（14か国）	68,123	100.0%	9,271,055	100.0%	136,092
中華人民共和国	42,098	61.8%	6,260,754	67.5%	148,720
アメリカ合衆国	12,905	18.9%	1,594,674	17.2%	123,570
ロ　シ　ア	8,977	13.2%	960,317	10.4%	106,975
ブ　ラ　ジ　ル	3,221	4.7%	340,596	3.7%	105,742
そ　の　他	923	1.4%	114,714	1.2%	－

横　浜					
国　名	数量（MT）	構成比	金　額（千円）	構成比	通関単価（円/MT）
全　世　界（9か国）	37,945	100.0%	5,287,331	100.0%	139,342
中華人民共和国	25,134	66.2%	3,732,411	70.6%	148,502
アメリカ合衆国	6,614	17.4%	845,737	16.0%	127,871
ブ　ラ　ジ　ル	2,768	7.3%	290,732	5.5%	105,033
ロ　シ　ア	2,655	7.0%	327,842	6.2%	123,467
そ　の　他	774	2.0%	90,609	1.7%	－

（玄そば）

全　国					
国　名	数量（MT）	構成比	金　額（千円）	構成比	通関単価（円/MT）
全　世　界（13か国）	31,325	100.0%	3,690,471	100.0%	117,812
アメリカ合衆国	12,905	41.2%	1,594,674	43.2%	123,570
ロ　シ　ア	8,147	26.0%	822,648	22.3%	100,976
中華人民共和国	6,136	19.6%	819,343	22.2%	133,530
ブ　ラ　ジ　ル	3,221	10.3%	340,596	9.2%	105,742
そ　の　他	916	2.9%	113,210	3.1%	－

横　浜					
国　名	数量（MT）	構成比	金　額（千円）	構成比	通関単価（円/MT）
全　世　界（9か国）	15,607	100.0%	1,895,756	100.0%	121,468
アメリカ合衆国	6,614	42.4%	845,737	44.6%	127,871
中華人民共和国	3,608	23.1%	474,686	25.0%	131,565
ブ　ラ　ジ　ル	2,768	17.7%	290,732	15.3%	105,033
ロ　シ　ア	1,843	11.8%	193,992	10.2%	105,259
そ　の　他	774	5.0%	90,609	4.8%	－

（抜き実）

全　国					
国　名	数量（MT）	構成比	金　額（千円）	構成比	通関単価（円/MT）
全　世　界（4か国）	36,798	100.0%	5,580,584	100.0%	151,653
中華人民共和国	35,962	97.7%	5,441,411	97.5%	151,311
ロ　シ　ア	830	2.3%	137,669	2.5%	165,857
そ　の　他	7	0.0%	1,504	0.0%	－

横　浜					
国　名	数量（MT）	構成比	金　額（千円）	構成比	通関単価（円/MT）
全　世　界（2か国）	22,338	100.0%	3,391,575	100.0%	151,830
中華人民共和国	21,526	96.4%	3,257,725	96.1%	151,341
ロ　シ　ア	812	3.6%	133,850	3.9%	164,778

3-2. 国別輸入実績推移（全国）

（玄そば＋抜き実）　（単位：MT）

年	中華人民共和国	アメリカ合衆国	ロシア	ブラジル	その他	合計
2010	81,204	16,873	－	406	1,204	99,687
2011	67,391	18,394	－	484	2,016	88,285
2012	73,988	16,792	－	660	1,387	92,827
2013	62,303	14,426	145	611	110	77,595
2014	73,571	9,907	6,715	1,364	203	91,760
2015	58,846	17,730	11,417	1,661	721	90,375
2016	54,275	21,815	4,141	1,662	1,528	83,421
2017	63,067	18,113	7,214	2,242	660	91,296
2018	63,159	16,594	9,690	2,164	1,764	93,372
2019	58,173	16,847	10,241	1,386	822	87,469
2020	40,159	12,754	5,248	2,600	507	61,268
2021	39,340	11,721	10,246	2,516	907	64,730
2022	42,098	12,905	8,977	3,221	923	68,123

3-3. 国別輸入実績内訳（全国、2022年）　（単位：MT）

	中華人民共和国	アメリカ合衆国	ロシア	ブラジル	その他	合計
玄そば	6,136	12,905	8,147	3,221	916	31,325
構成比	14.6%	100.0%	90.8%	100.0%	99.3%	46.0%
抜き実	35,962	－	830	－	7	36,798
構成比	85.4%	－	9.2%	－	0.7%	54.0%

4. 過去10年間のそばの実の月別平均輸入数量（全国）

（玄そば＋抜き実）　（単位：MT）

	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	10年平均	2023年
1月	4,288	6,256	10,473	4,636	5,825	6,642	5,542	6,063	4,326	6,861	6,091	6,414
2月	4,805	4,930	8,117	6,010	5,336	6,410	7,016	4,233	4,422	7,268	5,855	5,535
3月	5,574	8,128	7,747	6,304	10,136	5,393	9,811	7,835	6,524	7,783	7,523	7,477
4月	7,521	8,966	7,502	8,424	9,295	10,709	9,482	8,471	9,696	7,751	8,782	10,750
5月	9,831	6,539	7,114	9,170	10,294	9,433	5,700	4,355	8,192	8,204	7,883	7,482
6月	6,789	6,928	8,538	8,000	7,722	7,309	6,111	6,088	5,322	5,192	6,800	5,494
7月	6,369	7,876	5,722	6,224	6,316	7,746	5,831	4,480	3,257	3,477	5,730	5,429
8月	3,850	5,754	4,180	4,093	4,414	5,283	4,526	3,042	2,527	2,969	4,064	4,658
9月	2,231	4,446	2,906	3,410	4,229	3,694	4,699	2,058	2,562	2,657	3,289	
10月	6,708	7,841	7,100	10,115	7,773	9,290	8,299	3,845	4,265	2,627	6,786	
11月	11,742	12,463	11,588	8,421	12,301	12,164	12,578	4,924	6,108	7,960	10,025	
12月	7,885	11,631	9,389	8,615	7,654	9,300	7,874	5,874	7,530	5,375	8,113	
月平均	6,466	7,647	7,531	6,952	7,608	7,781	7,289	5,106	5,394	5,677	6,745	6,655

（参考）

世界のそばの実生産量(2021)　（単位：ｔ）　※FAOSTAT data 2023.10.30より作成（http://faostat.fao.org ,FAO item code: 1192 Buckwheat）

年	ロシア	中華人民共和国	ウクライナ	アメリカ合衆国	カザフスタン	ブラジル	日本
2021	919,147	502,369	105,780	82,359	78,049	65,428	40,900